

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月23日

計画の名称	安全で快適な道路空間の創出と保全の推進（防災・安全）											
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	堺市											
計画の目標	本市において、安全で快適な都市形成を推進するため、交通安全・橋りょう耐震化・バリアフリー対策などにより暮らしの確かな安全を確保し、増大する維持管理費の平準化を図るため、舗装や標識等の施設について予防的保全の観点も取り入れた点検・補修を推進することで、暮らしやすさ・快適さを向上させる。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,100	A	5,100	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	主要な幹線道路等において舗装の適切な管理水準の維持（平均MCI5以上）を目指す。 本計画に基づき舗装補修を行う路線について、路面の状態を示す指標MCI値の平均5以上を確認する。	5MCI値	MCI値	5MCI値
2	国・府道、主要な市道におけるわかりやすい道案内のための標識（高速道路ナンバリング、英語表記改善及び路線番号等）の整備率を51%（R5当初）から90%（R9末）に拡大する。 国・府道、主要な市道における高速道路ナンバリング、英語表記及び路線番号等が表示された標識の整備率を算出する。 （整備率）=（対象路線の整備済標識箇所数）/（対象路線の全標識箇所数）	51%	77%	90%
3	緊急交通路等に架かる橋梁の耐震化率を、86%（R5当初）から99%（R9末）となるよう整備する。 緊急交通路等に架かる橋梁の耐震化率を算出する。 （緊急交通路等に架かる橋梁の耐震化率）=（耐震補強済橋梁数）/（耐震補強必要橋梁数）	86%	97%	99%
4	踏切前後に歩道等が設置されている踏切道について、視覚障害者誘導対策が完了した踏切道の整備率を、0%（R5当初）から100%（R9末）とする。 踏切前後に歩道等が設置されている踏切道（11箇所）について、視覚障害者誘導対策が完了した踏切道の整備率を算出する。 （整備率）=（対策が完了した踏切道数）/（対策が必要な踏切道数（11箇所））	0%	81%	100%

備考等	個別施設計画を含む	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)堺狭山線	延長 1.6 km	堺市						190		策定済
	A01-002	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	舗装構造調査	延長 50 km	堺市						100		策定済
	A01-003	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	路面下空洞調査	延長 323 km	堺市						220		策定済
	A01-004	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	交安	(主)堺富田林線外	案内標識等の整備(118箇所)	堺市						180		策定済
	A01-005	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	(市)臨海2号線	延長 2.4 km	堺市						220		策定済
	A01-006	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)泉大津美原線(新)	延長 2.4 km	堺市						130		策定済
	A01-007	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)堺かつらぎ線	延長 3.4 km	堺市						386		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-008	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(一)別所草部線	延長 1.6 km	堺市						123		策定済
	A01-009	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)大阪臨海線(現)	延長 0.8 km	堺市						96		策定済
	A01-010	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	(市)臨海1号線	延長 1.1 km	堺市						132		策定済
	A01-011	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	(国)310号	延長 2.2 km	堺市						346		策定済
	A01-012	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)堺富田林線	延長 1.6 km	堺市						115		策定済
	A01-013	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)美原太子線(新)	延長 4.2 km	堺市						160		策定済
	A01-014	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	(国)309号	延長 5.1 km	堺市						339		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-015	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)富田林泉大津線(現)	延長 2.6 km	堺市						364		策定済
	A01-016	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	路面性状調査	延長 323 km	堺市						40		策定済
	A01-017	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	交安	(一)深井畑山宿院線(百舌鳥南一踏切)外	踏切道の視覚障害者誘導対策(11箇所)	堺市						35		-
	A01-018	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	(市)下田津久野2号線・北山橋	耐震補強(0.04km)	堺市						60		策定済
	A01-019	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	(市)下田深井中町線・下田橋	耐震補強(0.03km)	堺市						70		策定済
	A01-020	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(一)堺泉北環状線・上神谷高架橋	耐震補強(0.25km)	堺市						370		策定済
	A01-021	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	(市)毛穴堀上線・なかよし橋	耐震補強(0.04km)	堺市						70		策定済

A 基幹事業

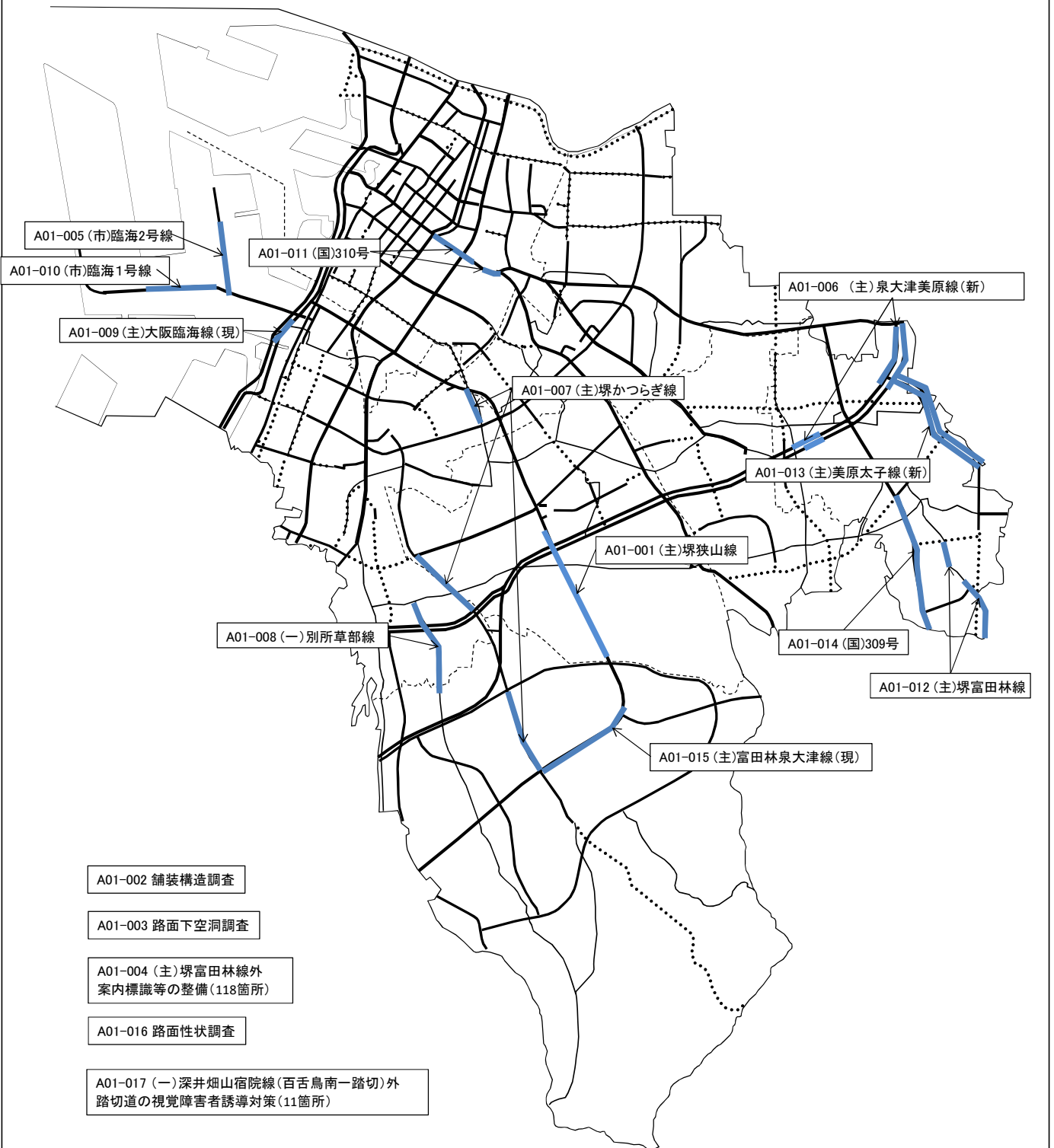
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-022	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村	修繕	(市)茶山台119号線・泉ヶ丘No.8歩道橋	耐震補強(0.11km)	堺市						60		策定済	
	A01-023	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府	修繕	(主)大阪臨海線(現)・汐干歩道橋	耐震補強(0.19km)	堺市						30		策定済	
	A01-024	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	(国)310号・七条通歩道橋	耐震補強(0.04km)	堺市						45		策定済	
	A01-025	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府	修繕	(主)大阪臨海線(現)・石津町西歩道橋	耐震補強(0.04km)	堺市						30		策定済	
	A01-026	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	(国)310号・安井町歩道橋	耐震補強(0.05km)	堺市						2		策定済	
	A01-027	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府	修繕	(主)大阪臨海線(現)・臨海歩道橋	耐震補強(0.17km)	堺市						45		策定済	

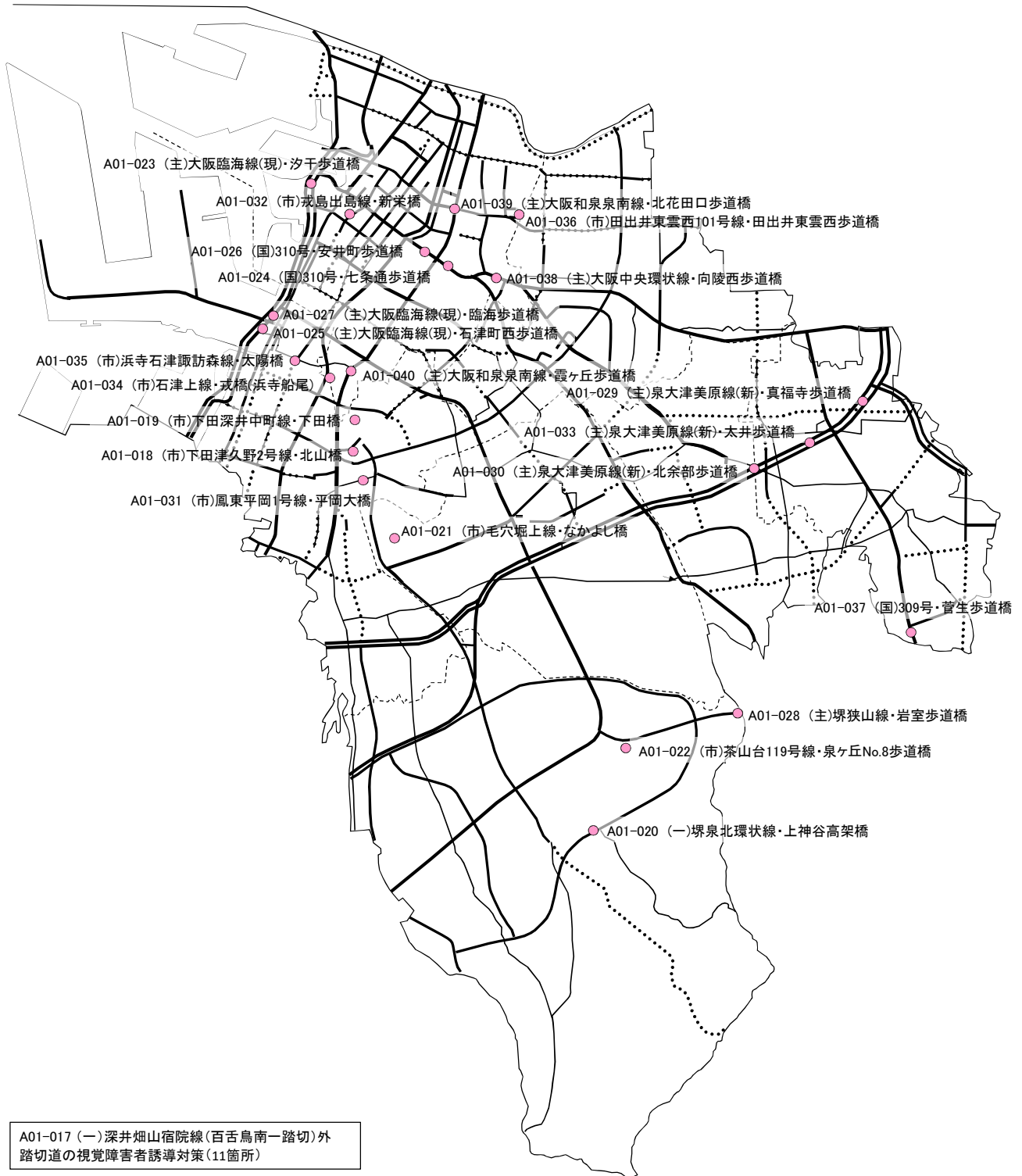
A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-028	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)堺狭山線・岩室歩 道橋	耐震補強(0.07km)	堺市						32		策定済
	A01-029	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)泉大津美原線(新)・真福寺歩道橋	耐震補強(0.05km)	堺市						30		策定済
	A01-030	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)泉大津美原線(新)・北余部歩道橋	耐震補強(0.04km)	堺市						40		策定済
	A01-031	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	(市)鳳東平岡1号線・平 岡大橋	耐震補強(0.03km)	堺市						20		策定済
	A01-032	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	(市)戎島出島線・新栄 橋	耐震補強(0.03km)	堺市						280		策定済
	A01-033	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)泉大津美原線(新)・太井歩道橋	耐震補強(0.07km)	堺市						65		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-034	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村道	修繕	(市)石津上線・戎橋(浜寺船尾)	耐震補強(0.04km)	堺市						320		策定済
	A01-035	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村道	修繕	(市)浜寺石津諏訪森線・太陽橋	耐震補強(0.05km)	堺市						20		策定済
	A01-036	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村道	修繕	(市)田出井東雲西101号線・田出井東雲西歩道橋	耐震補強(0.07km)	堺市						20		策定済
	A01-037	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	(国)309号・菅生歩道橋	耐震補強(0.03km)	堺市						20		策定済
	A01-038	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府県道	修繕	(主)大阪中央環状線・向陵西歩道橋	耐震補強(0.03km)	堺市						200		策定済
	A01-039	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府県道	修繕	(主)大阪和泉南線・北花田口歩道橋	耐震補強(0.24km)	堺市						60		策定済
	A01-040	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府県道	修繕	(主)大阪和泉南線・霞ヶ丘歩道橋	耐震補強(0.05km)	堺市						35		策定済





事前評価チェックシート

計画の名称： 安全で快適な道路空間の創出と保全の推進（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。 (上位計画名：堺市基本計画2025、堺市移動等円滑化促進方針、堺市自転車活用推進計画(案)等)	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性) 1) 本市の課題を踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性) 2) 本市のまちづくりに必要な施策に位置づけられている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 1) 計画の目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1) 定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 2) 定量的指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 1) 計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 1) 十分な事業効果が確認・期待されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性) 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性) 2) 計画について住民や民間事業者等との間で合意が形成されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性) 1) 住民等から事業実施についての要望がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性) 2) 計画について住民・民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○